

朝青龍が引退

「世間騒がせた」

暴行問題、理事会後に表明

大相撲初場所中に知人男性に暴行したとされる横綱朝青龍関(二九)〓本名ドルゴルスレン・ダグワドルジ、モンゴル出身、高砂部屋〓が四日、現役引退することを表明した。師匠の高砂親方(元大関朝潮)とともに理事会に呼び出された朝青龍関は事情聴取後、報道陣に「いろいろお世話になりました。引退します」と話した。

朝青龍関は一月十六日未明、泥酔して知人の男性に暴力をふるったとされる。当初、相手は朝青龍関の個人マネジャーとされ、相撲協会の武蔵川理



日本相撲協会の理事会に呼び出された朝青龍関＝4日午後、両国国技館で

事長(元横綱三重ノ海)から厳重注意を受けたが、後に別の一般人男性が警察に被害相談をしていたことが判明した。

朝青龍関の話 いろいろお世話になりました。引退します。世間をいろいろ騒がせた。今は晴れたような気持ちだ。